

グループ名	ユニット名等	科 目 名	担当教員名	対象学年次	学期
必修	2単位	基礎演習 I	前田 浩	1年次	春

授業のキーワード	正しい日本語表記、論理的な文章、漢字検定
授業の概要	キャリアデザイン学科での学習や社会に必要な基礎学力を養成する一環として、まず、正しい日本語表記を学び、次に、言語観察を通じて論理的思考力を養い、最終的には、論理的な文章を書く力を養います。また、日本漢字能力検定(漢検)の合格を目指し、そのための学習も行います。
期待される学習成果(目標)	論理的思考力を養うことで、論理的な文章を書く力が身につきます。

授 業 展 開

	テーマ	内 容		テーマ	内 容
第1講	イントロダクション	春学期の講義内容、評価方法、約束事の詳細について説明します。	第9講	論理的な文章を書く：実践(2)	学生が書いた文章の問題点を具体的に探ります。
第2講	日本語表記	教科書『新しい国語表記ハンドブック』を用い、文章を書くのに必要な正しい日本語表記について学びます。	第10講	合同ゼミ	
第3講	合同ゼミ		第11講	論理的な文章を書く：実践(3)	論理的な文章を書く訓練を行います。
第4講	言語を観察する(1)	日本語と英語の対照研究を通して言語観察の重要性を学習します。	第12講	論理的な文章を書く：実践(4)	学生が書いた文章の問題点を具体的に探ります。
第5講	言語を観察する(2)	日本語と英語の対照研究を通して言語観察の重要性を学習します。	第13講	合同ゼミ	
第6講	合同ゼミ		第14講	論理的な文章を書く：実践(5)	論理的な文章を書く訓練を行います。
第7講	言語を観察する(3)	巷にあふれる「変な日本語」について考察することを通して言語観察の重要性を学習します。	第15講	論理的な文章を書く：実践(6)	論理的な文章を書く訓練を行います。
第8講	論理的な文章を書く：実践(1)	論理的な文章を書く訓練を行います。	定期試験		定期試験は行いません。
評価方法	日本語表記に関する小テスト 20%、文章課題・レポート 60%、ゼミへの貢献度 20%。なお秋学期定期試験終了時までに「漢検」の3級以上に合格することが「基礎演習 I」の成績評価の前提となります。評価方法の詳細は、初回の授業や「合同ゼミ」において説明します。ただし、すでに日本漢字能力検定3級以上を取得している人はこの限りではありません(要証明書)。				
使用する教科書(必ず購入してください)			参 考 文 献		
『新しい国語表記ハンドブック』、三省堂 学校指定の漢字検定用テキスト			必要な場合は授業時に紹介します。		